

平成 30 年 6 月 1 2 日
海事局 外航課
港湾局 産業港湾課

日本人のクルーズ人口、クルーズ船の寄港回数 及び訪日クルーズ旅客数が過去最多

～2017 年の我が国のクルーズ等の動向(調査結果)～

- ・ 2017 年の日本人のクルーズ人口は 31.5 万人となり、過去最多になりました。また、外航旅客定期航路の利用者数は 143.9 万人に達しました。
- ・ 日本発着クルーズによるクルーズ船の寄港増等により、我が国の港湾へのクルーズ船の寄港回数は 2,764 回、訪日クルーズ旅客数は 252.9 万人となり、こちらも過去最高になりました。(確報)

1. 調査内容

- ・ 日本人のクルーズ人口等
 - (1) 日本人のクルーズ人口
 - (2) 外航旅客定期航路利用者数
- ・ 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数(確報)
 - (1) 我が国港湾へのクルーズ船寄港回数
 - (2) 訪日クルーズ旅客数

2. 調査結果の概要……………別添のとおり

国土交通省では、我が国のクルーズ等の動向を把握すべく、毎年、クルーズ船社や旅客船事業者、船舶代理店、旅行会社、全国の港湾管理者等を対象に、調査を実施しております。今般、2017 年(1 月～12 月)の調査をとりまとめましたので、その結果をお知らせします。

問い合わせ先



「日本人のクルーズ人口等」について

国土交通省海事局外航課 矢島、梅原

電話：03-5253-8111(内線 43-303、43-344) 03-5253-8119(直通) 03-5253-1645(FAX)

「我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数」について

国土交通省港湾局産業港湾課 宮本、佐藤

電話：03-5253-8111(内線 46-422、46-433) 03-5253-8672(直通) 03-5253-1651(FAX)

調査結果

1. 日本人のクルーズ人口等（資料1参照）

(1) 日本人のクルーズ人口

① 全体

・2017年の日本人のクルーズ人口^{※1}は、外国船社の日本発着外航クルーズ数の増加等により、前年に比べ、6.7万人増加し31.5万人（27.0%増）。

② 外航クルーズ人口^{※2}

・前年に比べ、乗客数は4.2万人増加し19.7万人（27.4%増）、人泊数は16.0万人泊増加し134.9万人泊（13.5%増加）。

・日本船社分・外国船社分の内訳は、日本船社分が0.9万人（9.1%減）・10.3万人泊（5.5%減）、外国船社分が18.7万人（30.0%増）・124.5万人泊（15.4%増）。

③ 国内クルーズ人口^{※3}

・前年に比べ、乗客数は2.5万人増加し11.9万人（26.4%増）、人泊数は8.0万人泊増加し31.1万人泊（34.4%増）。

・クルーズ船分・内航フェリー分の内訳は、クルーズ船分が11.8万人（26.6%増）・31.1万人泊（34.5%増）、内航フェリー分が0.04万人（増減なし）・0.1万人泊（増減なし）。

※1 日本人のクルーズ人口：船内1泊以上の外航クルーズ又は国内クルーズを利用した日本人乗客数の合計。

※2 外航クルーズ人口：乗船地、下船地又は寄港地のいずれかに海外が含まれるクルーズ（フライ&クルーズを含む。）を利用した日本人乗客数。

※3 国内クルーズ人口：乗船地、下船地及び寄港地の全てが日本国内であるクルーズを利用した日本人乗客数。（内航フェリーによるチャータークルーズの乗客数を含む。）

(2) 外航旅客定期航路利用者数

・日本を発着する外航旅客定期航路を利用した日本人乗客数は、日韓航路乗客数の減少等により、前年より3.0万人減少し12.4万人（19.5%減）。

・日本を発着する外航旅客定期航路の外国人を含む乗客数全体は143.9万人（前年比16.5%増）であり、うち日韓航路は142.9万人（前年比16.6%増）となり、同航路の外国人の乗客数は前年より23.4万人増加し130.7万人（前年比21.8%増）。

2. 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数及び訪日クルーズ旅客数（資料2を参照）

(1) 我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数

・2017年の我が国港湾へのクルーズ船の寄港回数は、外国船社運航のクルーズ船が2,013回、日本船社運航のクルーズ船が751回となり、合計は過去最多の2,764回（前年比37.0%増）。

(2) 訪日クルーズ旅客数

・我が国へクルーズ船により入国した外国人旅客数は、過去最多の約252.9万人（前年比27.0%増）。

※今回の確定値は、平成30年1月16日に公表した速報値を精査したもの。